



プログラム名	はじめての冒険						
対象年齢	年中 (4~5歳)						
ねらい	メッセージ	・自然の大きさを感じとり、人間は自然の中で生かされているということに気づこう					
	発見・体感できること	・地面を踏みしめる感触、音、土のにおいなど ・山道を最後まで歩き通すことの心地よさ(達成感) ・山(自然)の中での開放感 ・動物のくらし(人が通らないところ、けもの道など)					
参加者のめやす	幼児	6人×グループ数	/	支援者	グループ数と同人数		
実施時間	30分						
フィールド							
	森・社寺林・公園	山・里山	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園	
実施可能時期							
自然を感じるためのヒント							
時間	活動			配慮・アドバイス アレンジ			
準備				<p>コースは以下の観点から設定します。)大人の視点で全体が見渡せる場所)子どもの視点では前方が少し見えにくい場所)できれば、けもの道と交わっていたり、近くを通れるような場所</p> <p>事前に十分に下見をし、安全点検をしておきます。また、迷子にならないよう、十分配慮して準備しましょう。</p> <p>グループごとにコースが選べるよう、何通りか準備しておきます。 例えば、コースごとに色を決め、目印となるように色布等をところどころに巻き付けておき、ゴールまでたどっていけるようにするとわかりやすくなります。</p> <p>服装は、はき慣れた靴に長袖、長ズボンを着用しましょう</p>			
5分	支援者が、山の斜面を登る際の注意事項を話す ...どこにたどりつくのか 安全面での注意 等						
3分	グループごとに、どのコースで登るか選ぶ						



時間	活動	配慮・アドバイス アレンジ
10分	登る途中で見つけたものをルーペで観察したりにおいをかいだり、足の裏で地面の感触を楽しんだりする	<p>「カサカサ」、「フワフワ」、「パリパリ」等いろいろな感触を言葉で表現させてみましょう。</p> 
8分	グループ全員が目的地にたどり着いたら、みんなでおやつを食べて休憩する	目的地に着いたら抱き上げる等、登ってきたコースを広く見渡せるような配慮をしましょう。
4分	登ってきた斜面を見下ろして達成感を味わったり、登ってみた感想を伝えあう また、けもの道についても話し合う機会を作る	<p>四季を通じて同じコースを登ると、季節の移り変わりや身体の成長を感じる機会にもなります。</p> 

【異年齢への対応】

年長：ポイント地点を設けてウォークラリー式にしてもよいでしょう
例)松ぼっくりの的あてゲーム，地面の音を聞く

【園や家庭へ帰ってから】

活動で発見したもの以外に、どんなフィールドサイン（動物がいるという手がかり）があるか調べてみよう。

別の季節や別の山（森）にも出かけて、森林浴を楽しみましょう。

準備物・
教材等

- ・色布（はちまきなど）
- ・おやつ
- ・(ルーペ)

